

株主の皆さんへ

J R 九 州
REPORT
2 0 2 0

INDEX

■ TOP MESSAGE	1
■ TOPICS	3
■ 2021年3月期	
第2四半期 決算概要	9
■ 株主優待	11



新D&S列車「36ぷらす3」

TOP
MESSAGE



株主の皆さんへ

株主の皆さんにおかれましては、当社グループの事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2021年3月期中間報告書「JR九州REPORT2020」をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境は新型コロナウイルス感染症の影響により大きく変化しており、2022年3月期を最終年度とする中期経営計画の経営数値目標の達成は困難な見通しであるため、経営数値目標及び参考指標について誠に遺憾ながら今回取り下げる事といたしました。今後は引き続き、「安全とサービスを基盤として九州、日本、そしてアジアの元気をつくる企業グループ」という「あるべき姿」の実現に向けて、「更なる経営基盤強化」「主力事業の更なる収益力強化」「新たな領域における成長と進化」の3つの重点取り組みについて必要な修正を行いながら継続してまいります。

また、株主還元につきましては、株主の皆さんに対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけており、長期安定的に行っていくことが重要と考えております。現行の配当方針に基づき2021年3月期の配当予想は、1株当たり年間配当金93円を予定しています。

株主の皆さんにおかれましては、引き続き、当社グループの事業活動にご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

九州旅客鉄道株式会社
代表取締役社長執行役員

青柳 俊彦

TOPICS
1

安全と安心をつくる取り組み

■ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対応

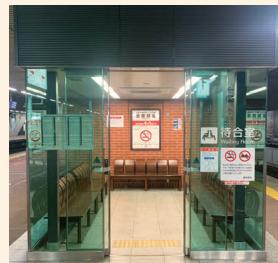
新型コロナウイルス感染拡大を受けて、当社では社長をはじめとした役員クラスで組織する対策会議を開催し、お客さまや従業員の安全確保を最優先に考え様々な取り組みを実施しています。

安心して駅をご利用いただくための取り組みとして、各駅において消毒液の設置や放送によるお客さまへの呼びかけ、待合室の自動ドアや窓の開放を行っています。また、安心して列車をご乗車いただくための取り組みとして、列車の消毒、新幹線・在来線特急の空調装置による列車内の換気等を実施しています。

今後も新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みを徹底してまいります。

安心して駅をご利用いただくための取り組み

- 消毒液の設置
- 放送によるお客さまへの呼びかけ
 - ・時差出勤等へのご協力
 - ・マスクの着用、咳エチケットへのご協力
- ドアや窓等の開放
 - 待合室等の自動ドアや窓を開放



安心して列車をご乗車いただくための取り組み

- 列車の消毒
 - 定期的な清掃において除菌効果のある薬品等で拭き取り作業を実施
- 列車の換気
 - 新幹線／在来線特急**
空調装置により、外の空気と車内の空気を入れ替え
 - 在来線普通・快速**
停車時のドアの開閉や窓開け

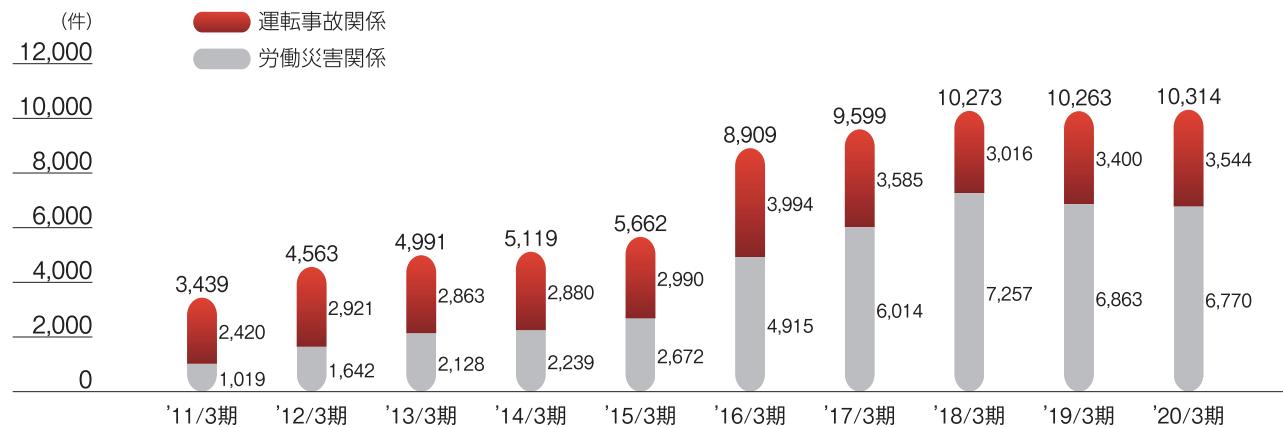


■ 安全への取り組み

当社グループは、「ゆるぎなき安全」をつくりあげていくための3カ年計画である「安全中期計画2020-2022」に取り組んでいます。「ゆるぎなき安全」は、二つの柱によって支えられます。一つは、安全中期計画に基づいて各年度の重点実施項目を定めた安全基本方針であり、この方針が各部や支社、グループ会社の方針に反映されます。もう一つは、「安全はあるものではなく、つくりあげていくもの」との不变の理念のもと、各年度のテーマに沿って展開する安全創造運動です。

安全創造運動の基盤となる「安全に関する社員の声」は、従業員の安全に関する「意見や気づき」、「ヒヤリハット体験」を共有し、事故や危険の芽を未然に防止するためのシステムです。内容と対策を2週間以内に社内会議で報告し、その情報は社内ネットワークにより全従業員に開示しています。

「安全に関する社員の声」の過去10年間の件数



『ゆるぎなき安全』をつくる

安全基本方針

安全創造運動

安全中期計画

2020-2022

[安全のしくみ]

詳しくはこちらをご覧ください▶▶▶▶
<https://www.jrkyushu.co.jp/company/esg/safety/>

JR九州 安全への取り組み

検索



TOPICS
2

新D&S列車「36ぷらす3」運行開始

2020年10月16日、当社が2年以上かけて準備を進めてきた新D&S列車「36ぷらす3」が運行を開始しました。この列車は、「九州のすべてが、ぎゅーっと詰まつた“走る九州”といえる列車」をコンセプトに、地域の魅力を詰め込んで九州全県を巡ります。

車両デザインは水戸岡鋭治氏。元になった車両は1992年にデビューした787系電車です。この787系電車は国際的なデザインコンペティションの「ブルネル賞」を受賞する等、高い評価をいただき、30年近く走り続け、今回新たに水戸岡氏の手によって「36ぷらす3」として生まれ変わりました。木をふんだんに使用して、新しくて懐かしい雰囲気をまとった、九州を代表する車両にふさわしい完成度の高い車両です。

車内で楽しむ「食」も自慢のポイントです。お食事つきの「ランチプラン」「ディナープラン」では、地域の食材を大切に、手間ひまかけて調理されたお食事をご用意しています。ゆったりと寛ぎながら、車窓を眺めながらのお食事は格別です。

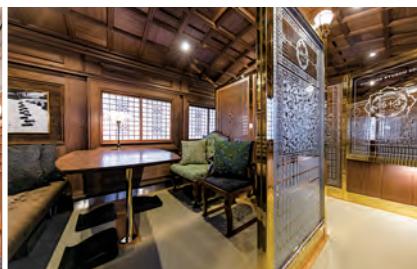


小丸川と日向灘

車内では、7名の客室乗務員と車掌がクルーとして、お客さまへ快適なサービスをご提供いたします。沿線のご案内やお食事の提供、また車内でのオリジナル商品の販売やイベント開催等、お客さまにご満足いただける旅を演出し、「また九州に来たいね」と思っていたら、この機会にぜひ、ご乗車ください。



4号車マルチカー



1号車グリーン個室



5号車グリーン車

COMMENT

地域とのつながりを大切に

「36ぷらす3」では車両や食、車内サービスに加え、「地域の魅力」も大きなポイントです。停車するいくつかの駅で実施する特産品販売や観光案内等のおもてなしは、地域の方と何度も打ち合わせを重ね、プランを練りました。新たな観光資源を発掘し、地域の魅力向上、そして将来にわたって地域の財産となるようなサービスをつくりあげていきたいと思います。その場、その時でしか出会えない品物や触れ合いをきっと見つけていただけるのではないかと期待しています。



営業部営業課 浦 佑希

詳しくはこちらをご覧ください▶▶▶▶
<https://www.jrkyushu-36plus3.jp/>

36ぷらす3

検索



TOPICS
3

「アミュプラザみやざき」開業

九州で6番目となる駅ビル「アミュプラザみやざき」が11月20日に宮崎に開業しました。

今回は地元企業である宮崎交通(株)との共同開発事業であり、地域の皆さまの懐に飛び込み腹を割って話し合うことで、それぞれの良さを掛け合わせた魅力あるまちづくりを目指しました。

アミュプラザの屋上には庭園・交通神社・展望デッキを備え、宮崎の魅力を感じる事ができ、訪れる方に憩い・癒し・寛ぎを提供します。また、上層階には交通至便で快適なオフィスフロアを備えています。更に近隣には住居も開発し「住みたい、働きたい、訪れたい」まちづくりを体現しています。

駅周辺で創出したにぎわいが中心市街地へ繋がり、“まち”全体でより大きなにぎわいを生むことを目指します。

COMMENT

マチナ力に新たなにぎわいを創り、 魅力的なまちづくりに貢献

“宮崎に無かった、地元の方が欲しかった”を突き詰め、“宮崎で一番お客様に楽しんでいただけるまちをつくりたい”という思いのもと、計画を進めてきました。

既存アミュプラザや宮崎交通のネットワーク、JR九州グループによる東急ハンズのFC形態での出店等、両事業者の総力を結集して、開発への思いを粘り強く発信し続けたことで、宮崎初のテナントや地元で支持されている有力テナントに入居していただくことができました。

お子さまからご年配の方まで幅広い層の方に、日々の生活から特別な日まで様々な利用シーンにおいてご利用いただける施設です。生まれ変わった宮崎のマチナ力に是非お越しください。



アミュプラザみやざき



株式会社JR宮崎シティ
取締役営業部長
久家 和明

詳しくはこちらをご覧ください▶▶▶▶
<https://www.amu-miyazaki.com/>

アミュプラザ みやざき

検索



TOPICS
4

「アミュプラザくまもと」の開業日が決定

2017年からスタートした熊本駅周辺開発、いよいよ2021年4月23日に「アミュプラザくまもと」が開業します。「水と緑の立体庭園」をモチーフに、多くのお客さまに親しまれるショッピングセンターを目指します。また、今後建設を計画しているオフィスビルやマンションも含め、JR熊本シティを中心としたまちづくりを進めてまいります。



JR熊本駅ビル断面イメージ



JR熊本駅ビル（左）とJR熊本白川ビル（右）



JR熊本駅ビル外観

TOPICS
5

住宅型有料老人ホーム 「SJR千早ガーデン」開業

2020年9月、住宅型有料老人ホームの6施設目となる「SJR千早ガーデン」が開業しました。当施設は、これまで以上に“安心・安全”を意識し、すべての居室に最新のIoT技術を活用した見守り支援システムを導入しました。ご入居者さまでなくご家族にも安心できる環境を備えています。また、専門スタッフによる体操教室や、歩行能力測定システムの導入等、健康面でのサポートにも積極的に取り組んでいます。ご入居者さまとのコミュニケーションを大切に、居心地の良い施設となるよう努めてまいります。



SJR千早ガーデン

詳しくはこちらをご覧ください▶▶▶▶
<https://www.sjr-jr.co.jp/chihayagarden/>

SJR千早ガーデン

検索



2021年3月期 第2四半期 決算概要 - 連結業績ハイライト -

■ 2021年3月期 第2四半期の連結業績

当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い鉄道事業をはじめとした各事業において、移動需要の減少及び個人消費の低迷による影響を受けています。このような状況のなか、当社グループは、基幹事業である鉄道における「安全」は最大の使命であるとの認識の下、鉄道の安全への投資を行うとともに、拠点地域の戦略的まちづくりの一環である宮崎及び熊本の駅ビル開業に向けた準備を進めました。

一方で、先行き不透明な経営環境の変化に備え、資金の積極的かつ前倒しでの調達、コスト削減、投資計画の見直し等の必要な対策を講じてまいりました。

この結果、営業収益は、1,245億円（前年同期比58.5%）、営業損失は205億円、経常損失は195億円、親会社株主に帰属する四半期純損失は102億円となりました。

2021年3月期 第2四半期連結決算

(単位：億円)

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	対前年同期比
営業収益	2,128	1,245	58.5%
営業利益	302	△ 205	-
経常利益	310	△ 195	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	230	△ 102	-

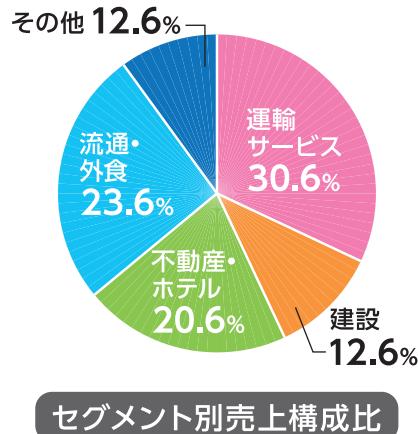
株主MEMO

会社概要

社名：九州旅客鉄道株式会社
設立：1987年4月1日
本社：福岡県福岡市博多区
博多駅前三丁目25番21号
資本金：160億円
従業員数：8,172人（2020年4月1日現在）
発行済株式総数：157,301,600株
株主数：91,424人（2020年3月31日現在）

■セグメント別の概況

当社グループは、当社とグループ会社42社の合計43社で構成しております。(2020年9月30日現在)



運輸サービス

減収・減益

新型コロナウイルス感染症の影響による鉄道旅客運輸収入の減等により減収・減益となりました。

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	対前年 同期比
営業収益	905	413	45.7%
営業利益	173	△ 211	-

建設

増収・増益

新幹線関連工事の増等により増収・増益となりました。

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	対前年 同期比
営業収益	346	361	104.4%
営業利益	2	10	388.3%

不動産・ホテル

減収・減益

新型コロナウイルス感染症の影響による賃料収入やホテル売上高の減等により減収・減益となりました。

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	対前年 同期比
営業収益	421	273	64.8%
営業利益	101	14	14.6%

流通・外食

減収・減益

ドラッグストア事業の譲渡や新型コロナウイルス感染症の影響による収入減等により減収・減益となりました。

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	対前年 同期比
営業収益	530	294	55.5%
営業利益	17	△ 19	-

その他

減収・減益

建設資材の売上高減やリース・割賦事業の譲渡等により減収・減益となりました。

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	対前年 同期比
営業収益	365	282	77.3%
営業利益	11	4	38.5%

主な 株式情報

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会：毎年6月
基準日：株主総会 每年3月31日
期末配当 每年3月31日
中間配当 每年9月30日*
※配当を実施する場合の基準日

公告の方法：電子公告(当社ウェブサイトに掲載)
公告掲載URL：<https://www.jrkyushu.co.jp>

|| 株主優待 ||

■ 株主優待

鉄道株主優待券



1枚につき、お一人さま片道の運賃・料金を5割引でご利用いただける割引券

JR九州高速船 株主優待割引券



高速船クイーンビートルまたはビートルの1名さまの往復を特別割引運賃14,000円でご利用いただける割引券

JR九州グループ株主優待券



JR九州グループの各利用対象施設で現金同様にご利用いただける割引券(共通券タイプ)

■ 発行基準

毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主の皆さまに対して、所有株式数に応じて右表の通り株主優待券をお送りします。

有効期間は6月1日から翌年5月31までの1年間です。

所有株式数	鉄道 株主優待券	長期保有 株主優待	JR九州高速船 株主優待割引券	JR九州グループ 株主優待券	長期保有 株主優待	
100株~500株未満	100株ごとに1枚	一	一律1枚	一律5枚 (500円券×5枚)	一	
500株~1,000株未満		1枚追加			2枚追加	
1,000株~10,000株未満	10枚+1,000株超過分 200株ごとに1枚	2枚追加			4枚追加	
10,000株~20,000株未満		一律1枚				
20,000株以上	100枚					

■ 長期保有株主優待制度

- 当社株式を長期にわたり保有していただいている株主の皆さまに対し、「鉄道株主優待券」及び「JR九州グループ株主優待券」を追加で発行いたします。
- 毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された、当社株式を5単元(500株)以上所有し、かつ、1単元でも継続して3年以上保有していただいている株主の皆さまを対象といたします。

JR九州グループ会社紹介

株式会社「萬坊」

萬坊は1983年に日本初の海中レストランを開店。「いかしゅうまい」はその看板メニューとして誕生しました。ふんわりとした食感の中にプリッと弾む、いかの上品な甘みが幅広い世代のお客さまに喜ばれる、見た目も愛らしい一品です。株主優待券はレストランでのご飲食、対象の各売り場での商品購入をご利用いただけます。



株式会社 萬坊
代表取締役社長 太田 順子

詳しくはこちらをご覧ください ▶▶▶▶
<https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/stock/shareholder/>

JR九州 株主優待

検索

